

穂高広域施設組合新ごみ処理施設整備事業について  
安曇野市の適正な土地利用に関する条例に準じた説明会概要

- 1 説明会名..... 穂高広域施設組合新ごみ処理施設整備事業について  
安曇野市の適正な土地利用に関する条例に準じた説明会
- 2 日..... 時..... 平成 30 年 7 月 14 日 (土) 午後 7 時から午後 7 時 45 分まで
- 3 場..... 所..... 穂高クリーンセンター..... ごみ処理施設 2 階会議室
- 4 出席者人数..... 5 人
- 5 組..... 合..... 久田事務局長、白澤事務局次長、浅川環境第二係長、  
大塚主査
- 6 事..... 業..... 者..... J F E エンジニアリング株式会社..... 統括責任者中西、  
営業統括部杉浦、建築技術部小林、プロセス設計部臼井  
株式会社武井組..... 専務取締役等々力、建築部竹内
- 7 説明会概要作成年月日..... 平成 30 年 7 月 17 日

	<p>&lt;説明会概要&gt;</p>
組 合	概要説明書に沿って説明。
住 民	水害（水没等）について、どのような対応を考えていますか。
組 合	私たち組合が要求水準書（発注仕様書）で事業者に求めているのは、6mより下に、重要な機器は設置しないこと、また、電気室等も6m以上にしてくださいとしております。さらに、現在協議の中で水が浸水しにくい扉の設置を検討しているところです。極力災害に強い施設にしたいと考えております。
住 民	施設の機能についての事もあります、出てくる廃棄物を処理しなければならないので、きちんと処理をしていただきたい。
組 合	災害廃棄物については、年間計画処理量とは別に、1日6tの処理が出来る能力で設計することを事業者に求めており、組合としても考えております。
住 民	分かりました。
住 民	可燃ごみと不燃ごみは同じ場所から受入れるのですか。
組 合	可燃ごみは、ランプウェイを登ってプラットホームへ行きます。不燃ごみは、ランプウェイの側道を進み、途中をくぐっていただきますとプラットホームの下が不燃物処理施設となります。
住 民	混載して来た場合は、どのようにするのですか。
組 合	ランプウェイ下のストックヤードの隣に直接搬入可燃ごみヤードを設置いたします。ここに秤を置いて計量する計画をしております。
事業者	補足させていただきます。量にもよりますが、受取れる量であれば、全体配置計画図で赤い字で書いてあります直接搬入可燃ごみヤードを設けております。そこで可燃ごみは受け取らせていただいて、不燃ごみは、先ほどご説明がありましたプラットホーム下の不燃物処理施設がございます

	<p>ので、そちらで受入れるように考えております。極力、この中で計量できるようにしたいと考えております。</p> <p>ただし、量が多かった場合は、もう一度計量していただくような方法をとらせていただき、その時の量によって適宜対応させていただきたいと考えております。</p>
住 民	<p>6番の一般廃棄物不燃ごみにガラス・陶磁器類・金物類と書いてあるが、今までは、曜日によって収集していたが、施設に持ってくれば受け入れるという解釈でいいのか。</p> <p>現状は曜日ごとに収集しているが。</p>
組 合	<p>今後も収集については、変更はございません。</p>
住 民	<p>家庭ごみを混載して持って来てもいいというふうにもとれるがどうか。</p>
組 合	<p>基本的には集積所にお出しいただくことがルールとなっております。安曇野市であれば、安曇野市の決められた日に集積所に出していただくのが基本です。</p>
住 民	<p>可燃ごみで、生ごみだけ別に処理していたこともあったと思うが。</p>
組 合	<p>一時、NEDO（実験事業）として別に収集していた時期もありましたが、現在は終了しており、別々の収集はしておりません。</p>
住 民	<p>可燃性粗大ごみは、概要説明書に書いてある大きさの範囲であれば持込みをしてもいいという事ですか。</p>
組 合	<p>その通りです。今後、料金設定等についても検討しなければいけないと思っております。機械を使って処理をいたしますので同じ料金でいいとは考えておりません。今後、行政とも検討して決めていきたいと思っております。</p>
住 民	<p>家庭から出る剪定したもの（枝、木）は持ち込んでいいのですか。</p>
組 合	<p>家庭からのものは大丈夫です。可燃性粗大ごみについては、今までに住民の要望としてありましたので、次の施設では受け入れられるように計画</p>

をしております。ただ、先ほどもご説明をさせていただいたとおり、料金については、別途いただかなければならないと考えておりました、料金の設定については今後の課題ではございますが、行政とも協議をしていかなければならないと思っております。

以上